



【実施体制と目的】 ダイバーシティ・スーパーグローバル教員育成研修 (SENTAN-Q)

本事業は、九州大学が中期目標・中期計画、国立大学経営改革促進事業等に掲げる「若手・女性・外国人」を中心に据えた経営改革の一環として全学協力体制のもと遂行する。優れた研究業績を有する将来有望な本学女性ならびに若手教員に対し世界トップレベルの研究教育力を実践的に身につけさせることで上位職ならびに管理職への登用を大幅に加速させ、真にグローバルな研究大学として国際社会に認められる研究教育環境を整えることを目的として実施する。

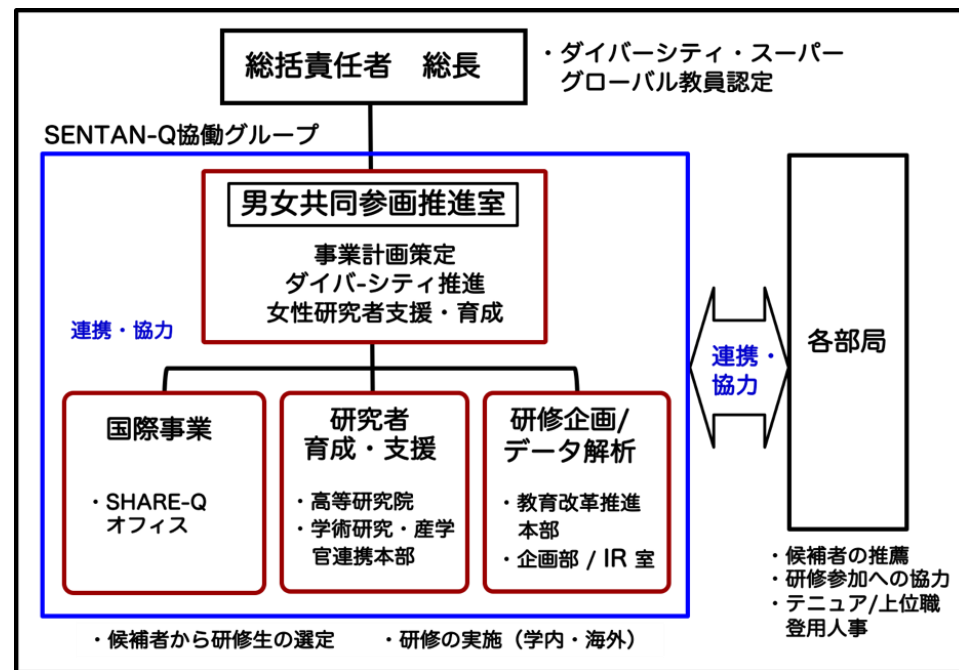
【SENTAN-Q 特長】

- 部局推薦の優秀な女性ならびに若手教員の中から、透明性の高い全学の審査会を経て研修生を選出
- 男女比率1:1、文理融合のクラス編成
- 原則2年間のダイバーシティ・スーパーグローバル研修で目標レベルに到達した教員には認定書を与え、原則1年以内にテニュアの付与あるいは1段階の内部昇格を行う
- 研修を通じて、国際通用性のある研究教育スキルならびに将来上位職となった後に必要とされる幅広い知識の習得、男性女性ならびに文系理系教員の垣根を超えた学内ネットワークの形成、無意識のバイアスの排除が期待される

【SENTAN-Q 概要】

- STEP 1 透明性の高い審査による研修生の選出
- STEP 2 大学ガバナンス、ダイバーシティ・インクルーシブ教育
- STEP 3 英語でのアクティブラーニング型教授法教育
- STEP 4 留学生への英語での実践的研究指導
- STEP 5 最新学問分野等のリカレント教育
- STEP 6 最終試験：海外での実践的教育・研究指導

【体制の概要】



【支援内容】

研修生への研究費・渡航費支援
世界トップレベル大学講師による研究・教育法の直接指導

